

## お知らせ

### □2019産総研 テクノブリッジセミナーin石川を開催

産業技術総合研究所(産総研)の最新技術などを県内企業に紹介する場として、昨年に引き続き3回目となる産総研テクノブリッジセミナーin石川(主催 産総研、共催 工業試験場)を12月20日(金)に地場産業振興センターで開催しました。

世界トップクラスのAI用計算インフラABCI(AI Bridging Cloud Infrastructure)の紹介とその活用事例、ロボットの社会実装に向けた最新動向の紹介と社会実装のためのデザイン思考に関するワークショップを開催しました。これらの技術や産総研の研究シーズにご興味のある方は、工業試験場内の産総研石川サイトまでご連絡ください。



○2019産総研 テクノブリッジセミナーin石川の様子

### □新規導入設備の紹介

#### (1)令和元年度地方創生推進交付金事業で導入した設備

##### ○窒素・粗タンパク分析装置

[用途]

食品の栄養成分表示や食品・農作物等の品質評価に関する窒素、粗タンパク質の定量ができます。

[メーカー・型式]

(株)アクタック・NDA702

[仕様]

- ・測定方式: 燃焼法
- ・測定範囲: 0.1-200mg(窒素量)
- ・測定限界: 0.001mg(窒素量)



##### ○冷熱衝撃試験機

[用途]

電子機器や部品等に急激な熱衝撃を繰り返すことにより耐久性を短時間で評価できます。

[メーカー・型式]

エスペック(株)・TSA-103ES-W

[仕様]

- ・テストエリア: W650×H460×D370 (mm)
- ・高温さらし温度範囲: 60~200℃
- ・低温さらし温度範囲: -70~0℃
- ・温度復帰性能: 5分以内
- ・床面耐荷重: 50kg(等分布荷重)
- ・棚数: 7段



##### ○引張試験機

[用途]

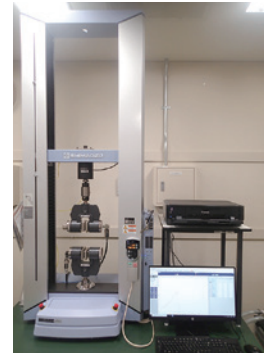
糸、ロープ、織物、編物など繊維製品の強度を評価します。

[メーカー・型式]

(株)島津製作所・AG-10kNX plus

[仕様]

- ・最大試験容量: 10kN
- ・測定精度: 表示試験力の±0.5%以内
- ・試験治具: 油圧式平面形、空気式平面形、空気式キャプスタン型、手動式キャプスタン型など



#### (2)令和元年度JKA設備拡充補助事業で導入した設備

##### ○高温型熱分析装置

[用途]

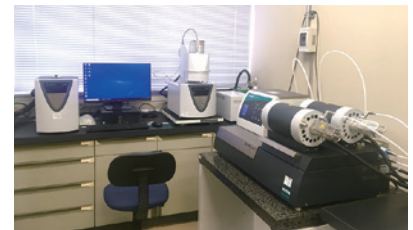
金属やセラミックス等の試料を加熱、冷却しながら熱膨張率、熱重量変化、吸発熱反応の測定ができます。

[メーカー・型式]

ネッチ・ジャパン(株)・DIL402/STA2500/DSC3500

[仕様]

- ・温度範囲: 熱膨張測定部 -150~1650℃ 熱膨重量測定部 室温~1625℃ 熱量測定部 -50~600℃
- ・雰囲気: 大気、窒素、またはアルゴンフロー



### □博士の学位を取得

下記の職員が、博士の学位を取得しました。

○辻 篤史(化学食品部 研究員):博士(生物資源環境学)

「米発酵食品の微生物叢・化学成分変化および抗酸化能に関する研究」

石川県立大学大学院 生物資源環境学研究所  
生物機能開発科学専攻